

特集

病理組織像からみる循環器疾患：
診療のための道しるべ

企画・構成／加藤誠也

知る

- 1 心筋生検総論：
適応、鏡検の手順、病理と臨床の連携
- 2 慢性炎症と心筋疾患の成り立ち
- 3 心筋疾患の遺伝子診療
- 4 病理組織学的視点からの心臓突然死
- 5 **Expertise** 心筋生検による
心房細動の病理組織学的評価
- 6 Fatty heartの病理組織学

7 ヨーロッパにおける心臓病理学の実践と展望

知る

- 8 急性期病態における心筋生検：
心筋炎の鑑別を中心に
- 9 肥大型心筋症と鑑別が必要な
心筋疾患の病理所見
- 10 拡張型心筋症と鑑別が必要な
心筋疾患の病理所見
- 11 Cardio-Oncologyを支える病理組織学

12 電顕で診る心臓病理所見

治す

- 13 リバースリモデリングと心筋病理
- 14 高齢者心不全と心アミロイドーシス
- 15 心臓サルコイドーシス診療の進歩：
ミクロ形態学とマクロ画像を診療に活かす
- 16 酵素補充療法時代の心筋代謝異常症：
Fabry病を中心に
- 17 心臓移植の病理組織学

バックナンバー

Back Number

2024年6月号 負荷心エコーで疾患の何がみえる？

企画・構成／小保方 優

知る

1. 運動時の生理学と病態生理を理解する 杉本匡史
2. 負荷エコーでまず識っておきたいこと 岩野弘幸
3. 6分間歩行心エコーの実際を理解する 山口夏美、楠瀬賢也
4. ドプタミン負荷心エコーの実際を理解する 天野雅史
5. エルゴメータ運動負荷心エコーの実際を理解する 河田 侑
6. [Expertise] 労作時息切れ患者を対象とした、
臥位エルゴメータ運動負荷心エコーの導入
鏡 和樹、安田理紗子、足立 健

診る

7. 肺高血圧症の負荷心エコー：どこを診る？ 綱本浩志、大西哲存
8. HFpEFの負荷心エコー：どこを診る？ 原田智成
9. 虚血性心疾患の負荷心エコー：どこを診る？ 柴山謙太郎
10. 閉塞性肥大型心筋症の運動負荷心エコー：どこを診る？ 湯浅直紀

治す

11. 負荷心エコーを僧帽弁閉鎖不全症の治療に活かす！ 宇都宮裕人
12. 負荷心エコーを大動脈弁狭窄症の治療に活かす！ 宮原大輔、佐藤如雄

2024年7月号 改めて押さえない、SHD治療の今

企画・構成／白井伸一

知る

1. 大動脈弁狭窄症における“Lifetime management”をどう考えるか 坂田新悟、林田健太郎
2. 器質性僧帽弁逆流に対するMitraClip™の現状と今後の展望 山口昌志、松本 崇
3. 三尖弁閉鎖不全症を有する長期予後をどう考えるか 天木 誠
4. 左心耳閉鎖術は脳梗塞予防か、出血予防か 原 英彦
5. [Expertise] ブレインハートチームをどう構築するか 金澤英明

診る

6. TAVIにおける伝導障害：術前・術中にここをみろ！ 石津賢一
7. [Expertise] PCI after TAVI：
VRを用いたシミュレーションをどう活かすか 樋上裕起

8. 心房性機能性僧帽弁閉鎖不全症に対する MitraClip™ の
術前 strategy をどう考えるか 久保俊介

9. [Expertise] 三尖弁閉鎖不全症における術前イメージングでどこを診るべきか 磯谷彰宏
10. [Expertise] 卵円孔開存症を有する人に発症した奇異性脳塞栓症を
的確に診断する 鬼頭健人、片岡明久

治す

11. TAV in TAV を活用するために何に注意すべきか 志村徹郎、山本真功
12. [Expertise] 僧帽弁閉鎖不全症：今後どのようにデバイスを選択していくか 大野洋平
13. 三尖弁閉鎖不全症に対する治療を再考する 栗田真吾
14. Paravalvular leakage (PVL) 治療：今後の導入に向けて何に注意すべきか 有田武史

2024年8月号 激アツ！ 本気の心房アブレーション

企画・構成／永嶋孝一

知る

1. 12誘導心電図からの診断：頭の中ではもうマッピングは始まっている 松井優子
2. カテ室での診断：頭の中では頻拍回路と治療戦略はもう見えている 平田 脩
3. マッピングの機器と方法：
アクチベーションだけじゃない、リアルな心房を描ききれ 渡邊隆大
4. マッピングカテテル：局所の電位にとことんこだわれ 黒田真衣子、廣島謙一

診る

5. 心房頻拍：とりあえず早いところを焼く時代は終わった 阪井論史、藤本 源
6. 順方向性回帰性頻拍：Kent束だけではない、ORTの深い沼 岡田真人
7. 逆方向性回帰性頻拍：Kent束・Mahaim束への誘い 前田宗一郎
8. 房室結節リエントリー性頻拍：
なかなか姿を見せないslow pathwayの可視化への挑戦 若松雄治

9. 発作性心房細動：
透視を使わないのが、そして再発しないのが当たり前の時代へ 大島 司
10. 持続性心房細動：見えてきたぞ、持続性心房細動というブラックボックス 川治徹真

11. 通常型心房粗動アブレーション revisit：基礎にして奥義 関原孝之
12. 非通常型心房粗動：どんな複雑な回路も見えてきたぞ！ 橋本健司
13. 心房期外収縮：本当は教えたくないnon-PV triggers ablationのコツ 高麗謙吾

治す

14. アブレーションカテテル：
人類のdurabilityへの挑戦は今どこまできているのか 森 仁
15. バルーンカテテルによる肺静脈隔離：結局どのバルーンが一番いいの？ 安元浩司
16. パルスフィールドアブレーション：人類が未来に期待するものは 河村岩成
17. 気をつけなければならない合併症 笠井裕平